

NPO法人 ホッとスペース中原

代表 佐々木 炎

1

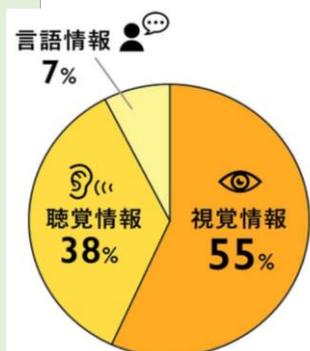
福音は「語る」「伝える」「聴く」だけではなく、
「生きる」ためにある。
 そのための方法がある。

■ メラビアンの法則

- ・ 話の内容などの言語情報 7%
- ・ 口調や話の早さなどの聴覚情報 38%
- ・ 見た目などの視覚情報 55%

アメリカの心理学者アルバート・メラビアンの実験結果
 話の内容などの言語情報が他人に影響する割合は7%。

**視覚からイメージ【image】（聖像）を
 コミュニケーションすることに力がある。**



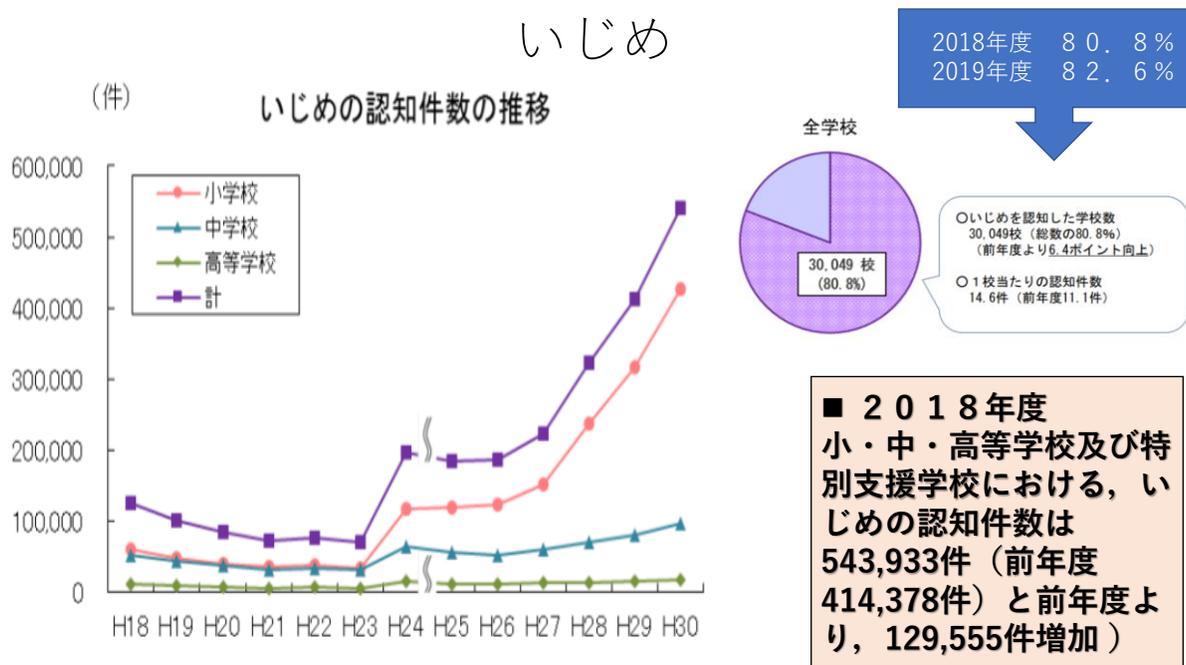
「人間と人間が、生きた関わりの中においてのみ、人間の本質、人間に固有なるものが、直接、認識されるのである」（「人間とはなにか」 マルチン・ブーバー著、理想社）

2

引きこもり

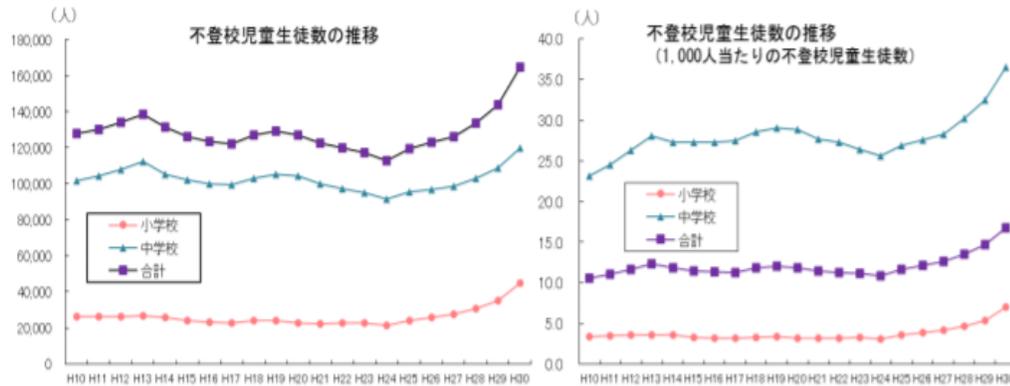
- ◆15歳～39歳 推計 約54万1千人（2018年度）
- ◆40歳～64歳 推計 約61万人（2018年度）
- ◆ひきこもりの期間は7年以上が半数を占める
- ◆ 人口の3～5%と考えると200万人ぐらい（斎藤環さん）

3



4

小・中学校における不登校の状況について



- 2018年度
- 小・中学校における不登校児童生徒数は164,528人（前年度144,031人）であり，1,000人当たりの不登校児童生徒数は16.9人（前年度14.7人）。1,000人当たりの不登校児童生徒数は，平成10年度以降，最多となっている。

5

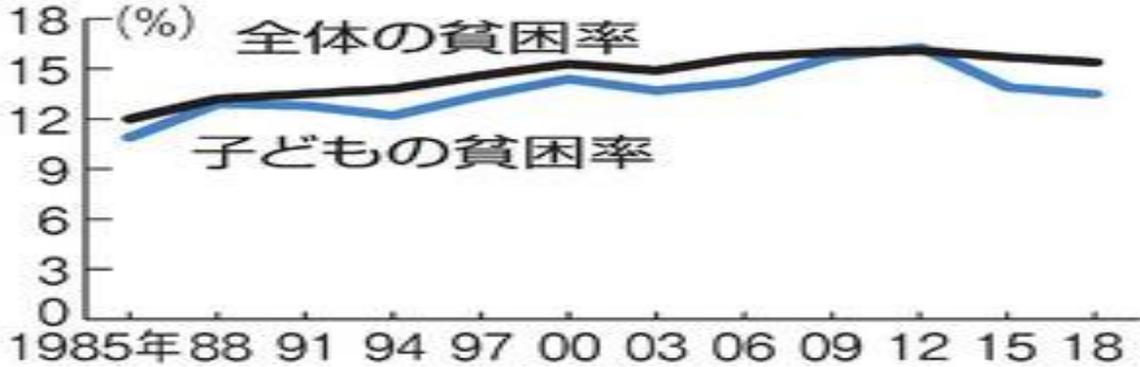
中高生の自傷行為（リストカット）

- **自殺以外の目的で死に至らない予測をもって、故意に自らの身体に損傷を加える行為**
 - **中高生（約1割）**
 - **男性 7.5%**
 - **女性 12.1%**
- 把握されているのは0.33～0.37%程度**

6

貧困率の推移

厚生労働省調べ。OECD旧基準に基づく



＜相対的貧困率＞世帯の可処分所得（手取り）などをもとに子どもを含めた一人一人の所得を仮に計算し、順番に並べた時、真ん中の人の額の半分（貧困線＝18年調査では127万円）に満たない人の割合。子どもの相対的貧困率は、貧困線に届かない17歳以下の割合を示す。

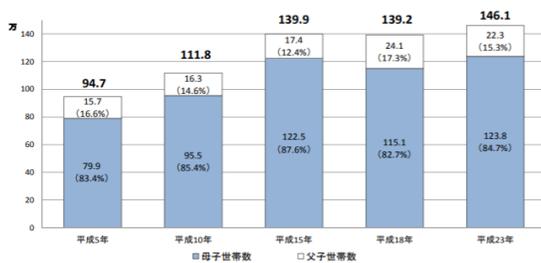
7

非正規雇用

ひとり親

2 母子世帯・父子世帯の数(推計値) (全国母子世帯等調査より)

○平成23年の母子世帯は約124万世帯、父子世帯は約22万世帯となっている。
○平成18年度と比べると、平成23年度は母子世帯が約9万世帯増加し、父子世帯は約2万世帯減少している。



母子家庭・父子家庭の現状

	母子世帯	父子世帯
1 世帯数(推計値)	123.2万世帯	18.7万世帯
2 ひとり親世帯になった理由	離婚 79.5% 死別 8.0%	離婚 75.6% 死別 19.0%
3 就業状況	81.8%	85.4%
うち 正規の職員・従業員	44.2%	68.2%
うち 自営業	3.4%	18.2%
うち パート・アルバイト等	43.8%	6.4%
4 平均年間収入(母又は父自身の収入)	243万円	420万円
5 平均年間就労収入(母又は父自身の就労収入)	200万円	398万円
6 平均年間収入(同居親族を含む世帯全員の収入)	348万円	573万円

資料：厚生労働省「平成28年度全国ひとり親世帯等調査」
※ 上記は、母子又は父子以外の同居者がいる世帯を含めた全体の母子世帯、父子世帯の数。
※ 母のみにより構成される母子世帯数は約124万世帯、父のみにより構成される父子世帯数は約18万世帯。(平成27年度調査)
※ 「平均年間収入」及び「平均年間就労収入」は、平成27年の1年間の収入。

- ひとり親世帯は国内約142万世帯。
- 母子家庭の母自身の平均年収は243万円（うち就労収入は200万円）
- 母子家庭のうち パート・アルバイト等の非正規雇用 47.4%

8

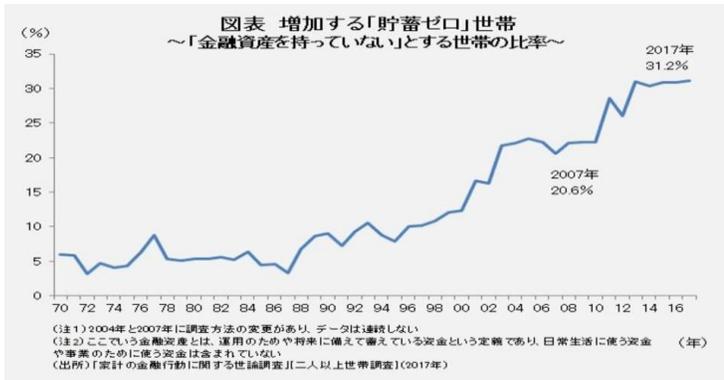
◆生活保護（2020年10月時点/厚労省）
 （自分の力で生きるに生れない人）
 （受給者） 2,049,746人
 （前月比18,621人増）
 （受給世帯数） 1,636,723世帯
 （前月比969世帯増）

◆隠れた貧困層

・社会保障に詳しい都留文科大学の後藤道夫名誉教授の推計によると、世帯収入は生活保護の基準以下なのに実際には保護を受けていない人は、少なくとも2千万人を上回る。

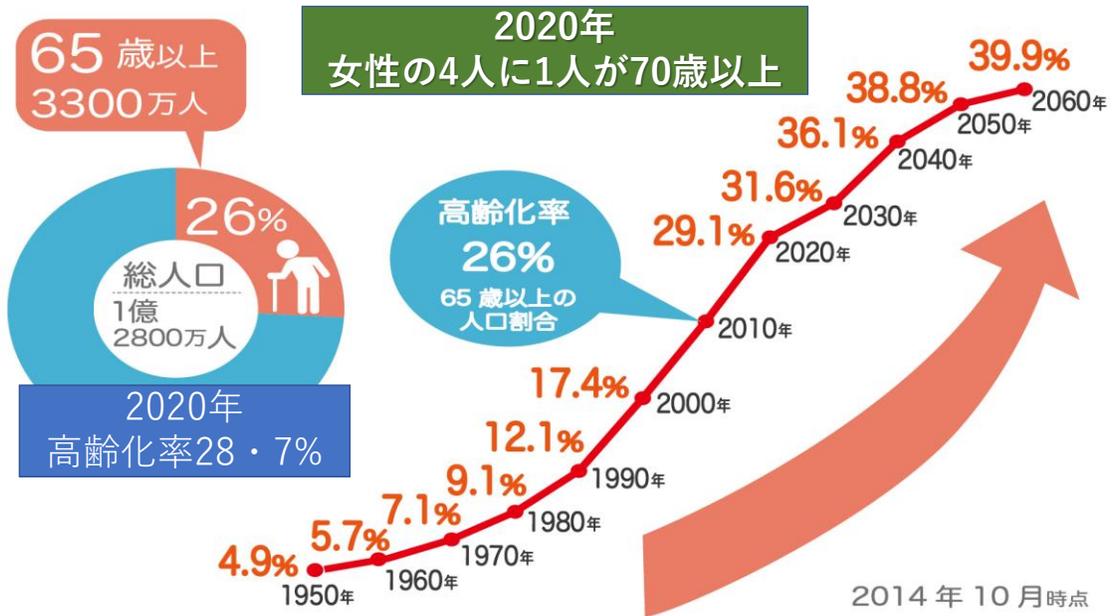
・高齢化が進めば、その数はさらに膨らむ。

9



自助では生きられない人が多くいる

10



11



認知症社会



認知症の高齢者の推移

2025年の合計推計値は1,300万人
 ◆ 高齢者の3人に1人
 国民の9人に1人

人生100年時代

認知症が
 「当たり前」
 を前提に考える

- 「なっていないモノ」ではない!
- ◆ 一つ疾患の域を超えている
- ◆ 生涯罹患率約55% (国民病)

12

障害者（2018年度）

- ① 身体障害児者…436万人
- ② 知的障害児者108.2万人
- ③ 精神障害者419.3万人

国民の約7.6%が何らかの障害を有している

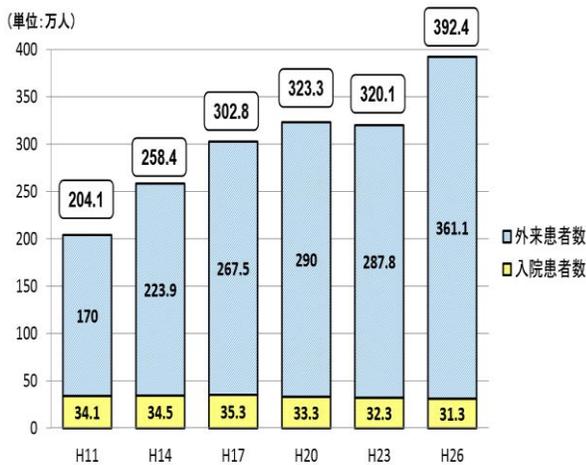
■ **独り暮らしの割合**（平成28年生活のしずらさなどに関する調査より）

① 12.2% ② 3% ③ 18.6%（65歳以下）

■ 施設入院割合 ① 1.7% ② 11.1% ③ 7.2%

13

精神疾患を有する総患者数の推移



資料：厚生労働省「患者調査」より
厚生労働省障害保健福祉部で作成

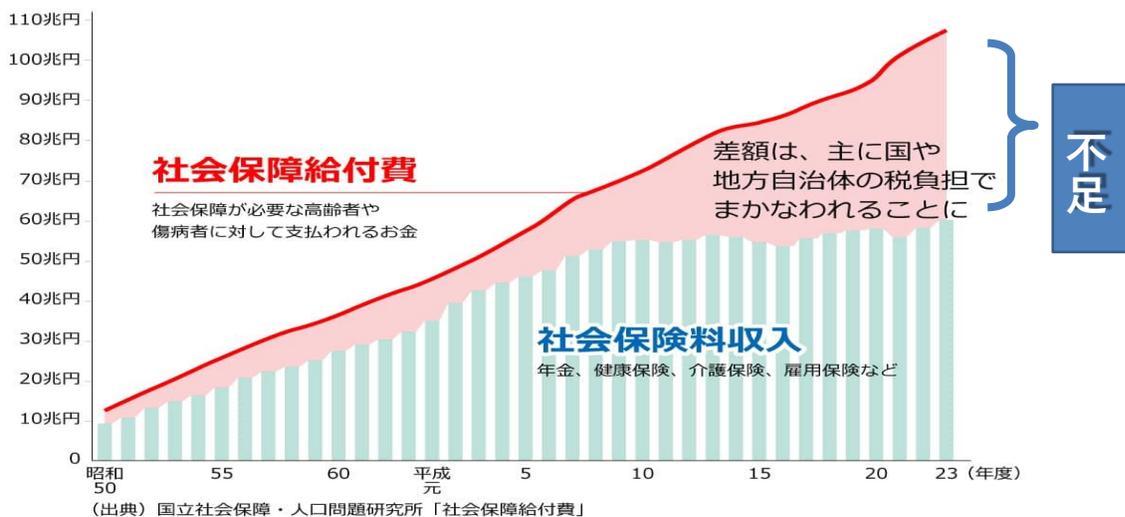
※H23年の調査では宮城県の一部と福島県を除いている



14

増加する社会保障給付費

■ 120兆円規模(社会保険収入含) → 2025年には146兆円



15

政府は緊縮財政を続ける

■政府の方針

①保険料の値上げ(年金・保険・介護等)

支給の保険の削減

②再家族化

家族が個人を支える → 構成人数の少人数化で現実はできない。憲法で助け合うことを強制する

③市場化

介護保険で足りないところを自費負担で民間サービスを活用させる

16

こんな社会で「公助」の最高責任者である
時の首相が、「まず自助」というと、
どういふ社会になるか？

■このままだと、つながりが希薄になり、自分がよければそれでよい、分断・格差・差別・不平等社会が増大していく

■社会や神さまから取り残され、見捨てられたと感じている方々に、
教会は・キリスト者は黙過するのか？
隣人愛はどこに・・・。

17

創世記 1章26～27節

神は言われた。

「我々にかたどり、我々に似せて、人を造ろう。そして海の魚、空の鳥、家畜、地の獣、地を這うものすべてを支配させよう。」

神は御自分にかたどって人を創造された。

神にかたどって創造された。男と女に創造された。

■支配；相手を自分の意思で命令し服従させるよりも

①「ケア」(Care)させよう(生きもの、自然)

尊敬し♡気にかける ♡心を配る ♡思いをやる ♡祈る

②関係性の中で配慮し関わり生きるようにされている

18

一匹の迷える子羊

- 神様は100匹の羊のすべてを愛されている。
- たとえ自己責任で迷い出たとしても、信心の有無によらず、見捨てることなく、どこまでも探し求め救い出してください。
- 根拠はすべての人は神の家族であり、**迷い出た一匹の羊もすでに神の国の一員。**
- **主イエスはParrish（パリッシュ）の信徒獲得のためではなく、**

ケア = 「牧会」（配慮）を求めている

ケア；尊敬し♡気にかける♡心を配る ♡思いをやる♡祈る

19

人間の尊厳

- ① 神の似姿としての存在価値（創世記1：27、1：31）
私たちは神の似姿として創造され、「よし」とされた
- ② 神の愛の対象としての価値（イザヤ書43章4節）
私たちは神の目から見れば「高価で尊い」
- ③ 神の憐れみの対象としての価値（ヨハネ伝3章16節）
御子を献げるほどに私たちを愛されている
- ④ 神の国の一員としての価値

「全世界をもってして、なお、人間の命をはかることはできるか」（マタイ16:26）

20

ソーシャルワークの基本的価値前提

(1) 人間尊重; その人の能力や行動によって価値があるか否かを判断するのではなく、その人が人間として存在しているという事実そのものに価値がある。

(2) 人間の社会性

(3) 人間の変化の可能性;

ゾフィア・ブトゥリム：『ソーシャルワークとは何かーその本質と機能ー』川島書店

21

法人の目的の両義的な意味

(二つの立場のどちらの意味もとることができるさま)

①『人類の望み、すべての人が究極的に追い求める普遍的な理想。』（アイデア・理念）と同時に、

②『神様という方がそう望み、手を尽くし成し遂げようとしているから』

* 理念; 肉眼に見える形ではなく、心や魂の目によって洞察されるイメージ。

すべての人は掛け替えのない尊い存在である。敬い尊重しなければならない。



・社会正義・理想社会(アイデア)・神の国

配慮(ケア)を通して実現すること。

22

福祉事業で措置以外は宗教法人でもできる

- NPO法人は宗教法人（教会）に寄付ができる
- 宗教法人格ならば利益の20%を教会に寄付できる

• どうして教会・キリスト者がケアにかかわる必要があるの？

- お金を得るため？
- 信徒を増やすため？

• 私たちはお金の問題ではなく、
教会とは本来、福祉・教育・ケアを含めた
「包括的宣教」をする地域コミュニティではないか？

23

挨拶をする

- 人と人との関係は単純に接触回数に比例して好意が増す傾向がある
- 積極的に接触回数を増やすことができればお互いに好意を持てるようになる

- 名前と呼ばれると心理的距離感が近くなる
- リスペクト (respect) 尊び敬意を感じる



24

「私たちは主と共に、誰の、何のために存在しているのか？」

・目の前の社会から小された人たち
この人たちの奪われている、
神の国の一員としての権利を護ること。

= アドボカシー；法廷の「弁護」が起源。

ギリシャ語では「パラクレートス」（聖霊）。

聖霊は今もそこで、執り成し、宣教している。

= 福音を共に生きること

25

個人の課題は個人の問題ではなく、社会構造

- ・ 政府の財政に限りがある以上「大きな政府」ではやっていけない
- **新自由主義**：「小さな政府」（緊縮財政、福祉削減）で「大きな社会」で包摂する
枠組み
- **市場原理主義**：「小さな政府」で「小さな社会」の枠組み

「大きな社会」の構築が不完全であることが多くの人の困窮を生んでいる

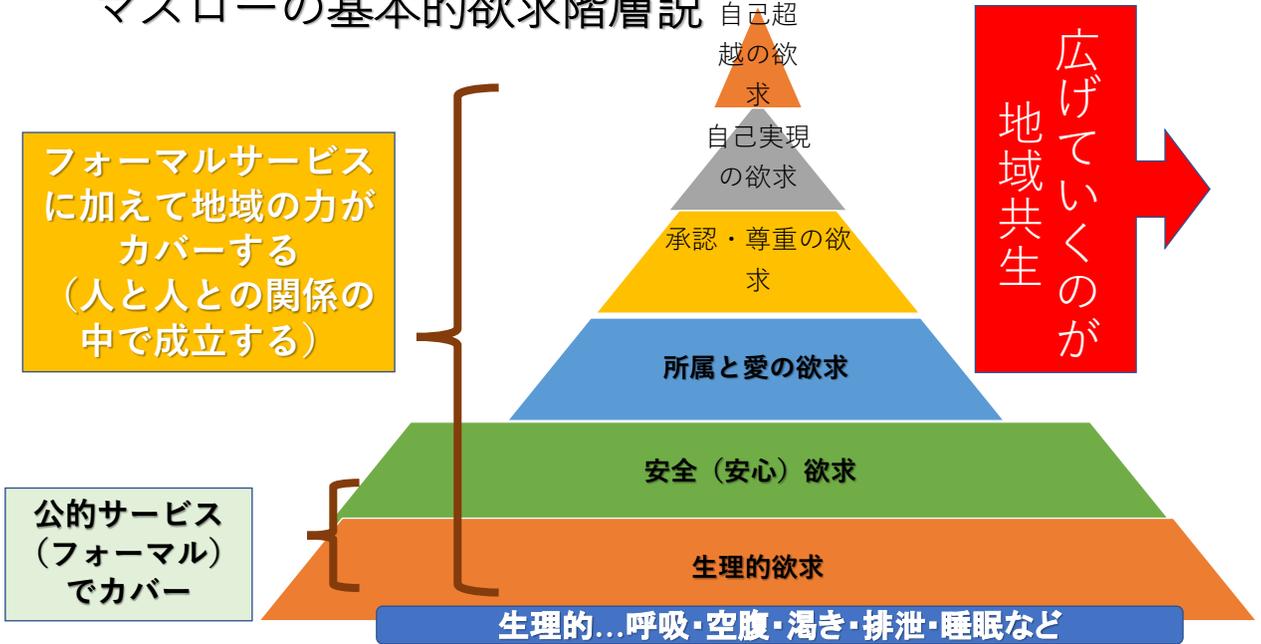
解決策：地縁・血縁・社縁を超えた第四の「支縁」で「大きな社会」（社会的包摂・ソーシャル
インクルージョン）

新たな相互扶助の関係性を構築する

- ・ **自分さえよければそれでよい、個人（孤立・孤独）社会から、
「大きな社会」（ソーシャルインクルージョン）
= 隣人愛（ともに生きる）社会が希求されている**

26

マズローの基本的欲求階層説



27



<https://www.jst.go.jp/rist>

28

非審判的に話を聴く

- 正しいか正しくないかの基準は取らない。
- 自分の思いや考え、正義感を一旦脇に置く。
- 自分の価値観や信念（信仰）をはさまない。
- 相手の話を受け止める。受け入れるではない。



*その上でその人を知り、困りごとや課題の背景の情報収集して理解につとめる。

→相手抜きに伝道することとは真逆である

- 社会ルールを踏み外すことや他者に害を与えることは許容しない。
- きれいごとを言わない。

29

Com Passion（共感共苦）

- 「com」（一緒）「passion」（苦しむ）の語句。
- 意味は「共に苦しみ・共に耐え・共に生きる」
- 他者の合理性（その人なりの理由や動機を理解する）
- 「Com Passion」が生まれるところに、相手の苦痛に込めたい「人間の根源的原理」（愛）が生まれる
- 胸が痛み何とかできないか、呻きに応えたい、放っておけない、黙過できない、無関心ではいられないと内側から能動的な力が湧いてくる
- 「THE Com Passion」が模倣である

30

私たちは生命、生活・人生の受難 (Passion) を通して、キリストの受難 (The Passion) と復活 (救い) を味わうことができる。

私たちの苦痛は十字架の主の苦痛と



《 com passion (共感共苦) 》していることに気づくためである。

- イエスが十字架ではずかしめられ・惨めな姿になり、痛み、苦しんだのは私のためであったこと。
- 永遠の同伴者 (真の理解者・癒し主・救い主) を得るために、人間に苦痛の (意味・価値) がある。
- 神は苦痛を通して連帯することを求めている。
- 十字架のキリストの復活に出会うように希望に招かれた<傷>を結ぶことを求められている

31

「絆」最強説の見直し

徳島、青森、京都、奈良、4県で、同様の調査
自殺希少地域と自殺多発地域を比較したところ…

**緊密なつながりのコミュニティであるほうが、
悩みをさらけ出すことに抵抗がある**

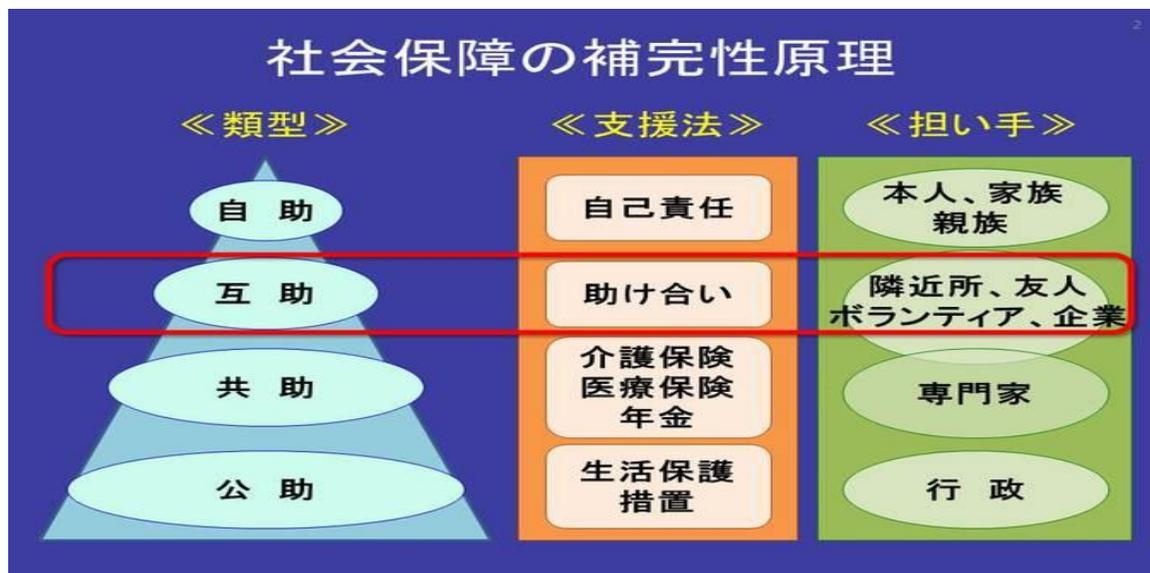
薄く弱いつながりが大切

つながりの強さは、互いに接した時間や、情緒的な強さ、親密さ、助け合いなど

緊密すぎない、ゆるやかなつながり

”知り合い”もしくは”顔見知り”程度の間柄の人とのつながり

32



共生は今、互助を豊かにすること

33

- (マイナス) × - (マイナス)
 = + (プラス・十字架の恵)

34

■ピアサポート (Peer support) 同じような立場の人による サポート

社会に埋もれている
彼らでしか開けない社会がある

35

ケアの中に社会の縮図が姿を表している

- 社会の歪みで人々の葛藤が露わになっている
- 障害者を生産性からみる人間価値の偏り（経済構造）
- 社会の歪みなのに、当事者や家族の資質が問題とされる

⇒ケアから社会の歪みをケアしている

この小さなケアの積み重ねであるケアは、この社会の大きな価値観を転倒させていくという意味でソーシャルアクションを担っている。

（「居るのはつらいよ」（東畑開人著 医学書院）参照）

36

セーフティネットを張る



助けて、が届くケア社会

不安に立ち尽くす人のそばにいて、
共に生きる！！

だれ一人見捨てない社会を
教会が、キリスト者が編んでいく！

37

メタノイア

- 「悔い改め」ではなく、「視座を移す」
- ①相手の視点（見方/考え方）を知る
- ②普遍的な真理（形而上学;倫理・宗教）を知る
- 「メタノイア」の直訳「視点/考えを後で変える、思い直す」

「あなたがたに新しい掟を与える。互いに愛し合いなさい」（ヨハネ13章34節）

38

6次の隔たり

- 社会的ネットワーク理論の法則の一つ
 - 平均6人を介せば、世界中のだれとでも繋がっている
- Facebookがインターネット上で2016年に行ったこと。Facebookのアクティブユーザー15億9000万人を対象に調査を行ったところ、平均して3.57人を介すれば誰とでも繋がっている状態であることが分かった。